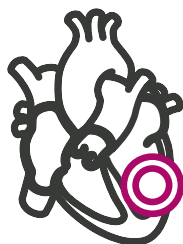


心筋症とは



心筋症は心臓の筋肉の病気で、あらゆる年齢、環境の人に発症する可能性があります。



遺伝によって親から子に受け継がれることの多い病気です。



病気の見逃しや誤診、診断の遅れが多くみられ、結果として深刻な状態になることがあります。

遺伝性心筋症は、遺伝性心臓病の中で最も多い病気です。

250
人にひとり

が心筋症を発症します¹

心筋症は...



35歳未満の人の心臓突然死の原因第一位です²



心臓移植の主な理由です³



心不全の主な原因です⁴

こんな症状があります



脈が不規則になる、速くなる



倦怠感



息切れ、呼吸困難



めまい、失神



胸が重い感じ、胸の痛み



お腹のあたりが張る感じ



太ももやふくらはぎ、足首や足先のむくみ

治療し生活習慣を変えて生活の質が改善します。

心筋症にご注意ください



症状に気をつけましょう。



家族の病歴を確認しましょう。



心筋症のおそれがあると思ったら医師に相談しましょう。

1. <https://www.escardio.org/The-ESC/Press-Office/Press-releases/First-international-guidelines-on-heart-muscle-diseases-published-today>
2. <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC9881489/>
3. <https://www.ncbi.nlm.nih.gov/pmc/articles/PMC4133547/>
4. <https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/30989768/>